

東京オリパラを契機とした スポーツビジネスに向けた取り組みについて

2017年3月29日

パナソニック株式会社

東京オリンピック・パラリンピック推進本部

Panasonic

ミッション

東京オリンピック・パラリンピックを通じ日本社会の新たな発展に貢献するとともにパナソニックの成長戦略の一翼を担う

新しい
ソリューション
の実現

新しい
顧客・パートナー
の開拓

新しい
ビジネスモデル
の開発

One Panasonicで中長期の
クロスカンパニー取組み(開発/事業化)を加速

大会の成功に貢献すると共に、
後世に遺る「レガシー」の形成

パナソニックが目指す テクノロジーとスポーツの未来

アスリートの能力・競技の魅力を
最大限に引き出す、あたらしい
スポーツ エンターテインメントの世界





健康経営ソリューションのご紹介

2017年 3月 29日

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

パナソニック ソリューションテクノロジー(株) 会社概要

パナソニック株式会社

アプライアンス社



AVCネットワークス社



エコソリューションズ社



オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社



パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

パナソニックグループにおいて、最新技術を活用し
B2B向けクラウドソリューションの開発・販売・運用保守・BPOサービスを担う事業体

働き方変革



ワークスタイル改革支援
健康経営支援ソリューション

ビジネスプロセス変革



製造業 業務効率化支援

IoT×ビッグデータ活用



各種センサー活用IoTソリューション、蓄積データ分析

変革を支える ICTインフラ



クラウド運用サービス
各種BPOサービス

Panasonic BUSINESS



会社の元気を支えたい。
健康経営支援ソリューション

健康経営支援ソリューション



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

Panasonic BUSINESS



健康経営の動向

政府主導により、健康経営による企業の生産性向上と医療コスト適正化の取組みが活発化

政府主導の健康経営促進

健康経営銘柄／健康経営優良企業の選定



コラボヘルによる健康経営で企業業績向上を促進

データヘルス計画義務化



特定健診・特定保健指導

ジェネリック医薬品推進

糖尿病重症化予防

健診・レセプトデータ分析

セルフケアツール

科学的なアプローチの強化により、健保組合の医療コストを適正化

ストレスチェック義務化



メンタルヘルス不調の未然防止
向け実施義務化

⇒50人以上の全事業所

⇒57項目の質問票

健康経営の効果

従業員の心と体の健康が
企業の業績を向上

生産性向上
(プレゼンティズム※低減)



医療コスト
削減



ブランド価値
向上



リクルート
効果



※出勤しているが慢性疾患による
生産性低下で生じるコスト

弊社の健康経営ソリューション 全体イメージ

メンタル／フィジカル両面から健康促進・維持管理するクラウドサービスを展開

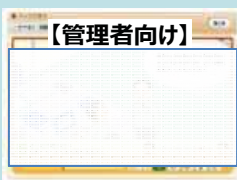
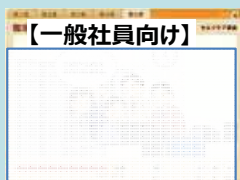
メンタルヘルス

ストレス診断



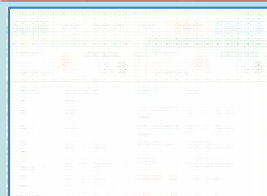
- ・従業員のストレス度をチェック
(法定57項目に準拠)
- ・結果の集計、見える化

メンタルヘルス eラーニング



フィジカルヘルス

生活習慣病 疾病確率予測



- 糖尿病
- 心血管病
- 虚血性心疾患
- 脳卒中

健康づくり基礎 eラーニング 個別対応



- 運動
- 睡眠
- 食事
- 喫煙
- 歯周病

バイタルセンシングソリューション

活動量計 開発中



マルチデバイス

- 歩数
- 睡眠時間



- ・日々の生活習慣セルフチェック
- ・部門/役職別の生活習慣モニタ

バイタルウェア 開発中



- 覚醒度
- ストレス度
- 眠りの深さ
- 呼吸数

- ・睡眠障害の状態見える化
- ・労務管理(単独作業、運転手等)
- ・従業員家族見守り(独居老人等)



Bluetooth

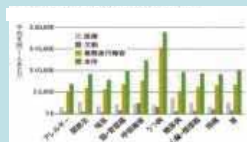


位置情報サービス連携
屋内 ビーコン
屋外 GPS

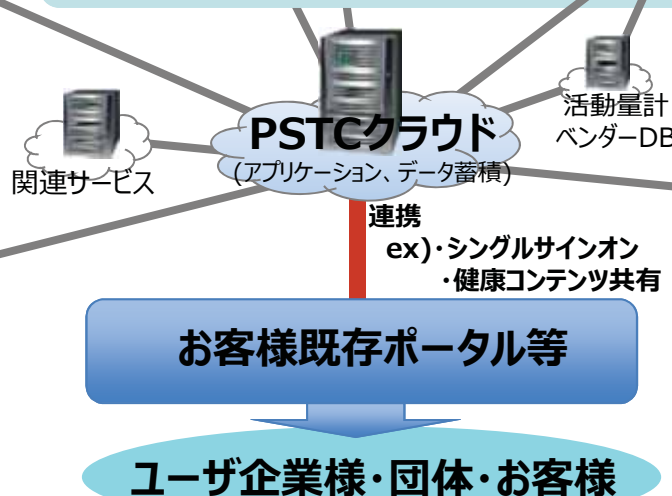
疾病就業の可視化

プレゼンティズム※測定サービス

- ・慢性疾患による生産性ロスコスト測定
- ・部署/年齢/役職別表示



※プレゼンティズム
出勤しているが慢性疾患による生産性低下で生じるコスト



データ見える化・分析

健康改善効果要因 見える化・分析 個別対応

<健康促進施策> <改善効果>

- eラーニング
- 食事指導
- 運動指導
- 健診結果
- 疾病確率
- 行動変容

等 等
要因分析から保健指導改善

企業診断・医療費 シミュレーション 個別対応

<データ群>

- レポート(健保)
- 健康診断
- 疾病確率
- 生活習慣
- 健康促進投資のROIシミュレーション
- 部門別分析



着衣型生体センサと活用サービスの開発

開発中



着衣型生体センサとその活用

開発中

肌着として着ることで、心電位・加速度情報に基づく生体データ変換により、健康チェックが可能にする



睡眠状態
見える化サービス

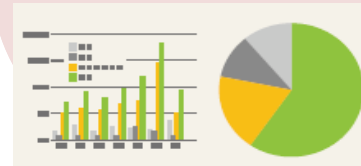


眠気・生体情報
検知サービス



健康・安全管理

改善効果の
見える化・分析



睡眠改善教育
eラーニング

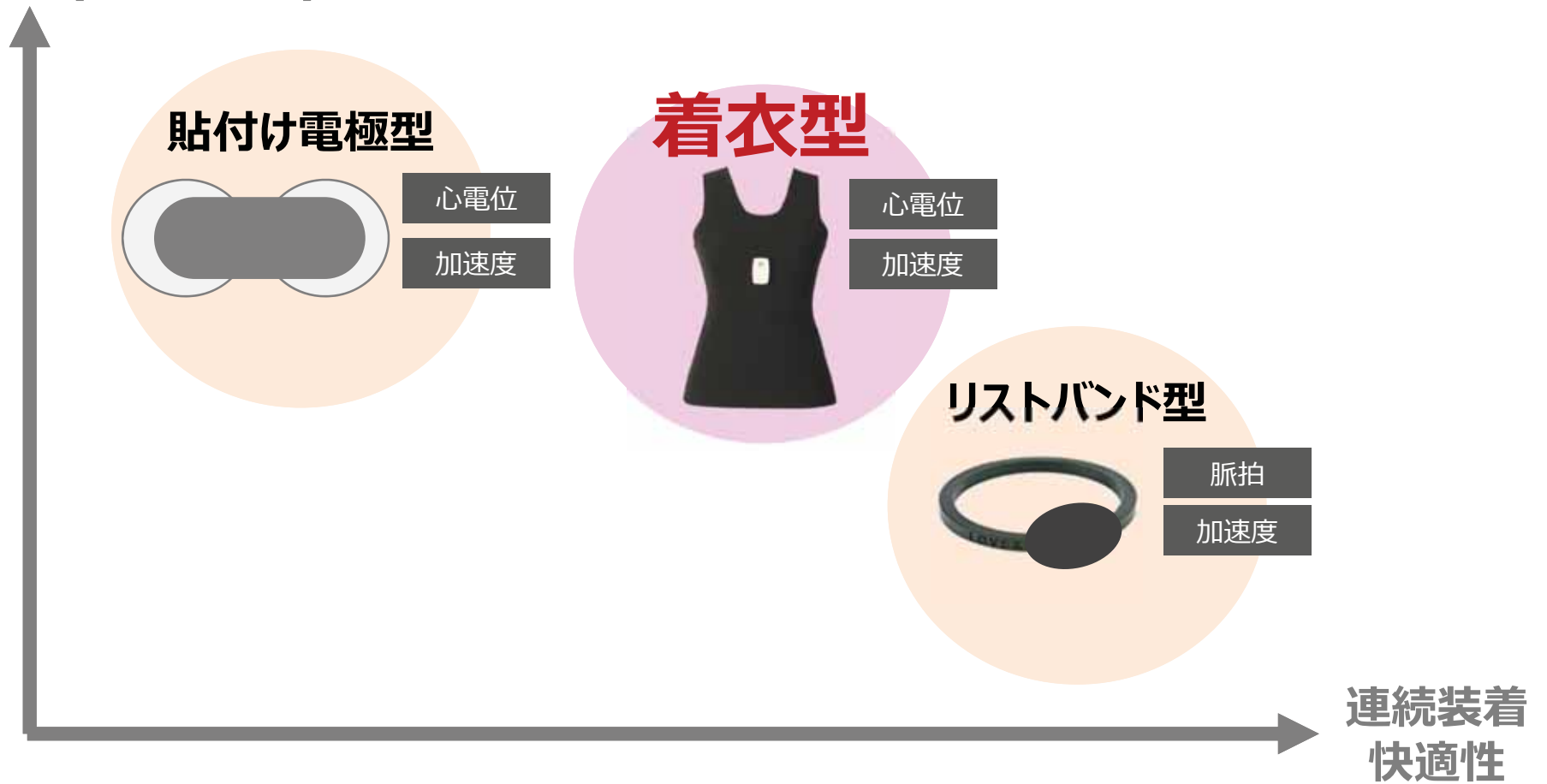


着衣型生体センサのターゲット

開発中

- 測定精度と、連続装着における快適性を両立し、日常的な連続利用が可能

測定精度(睡眠、眠気)



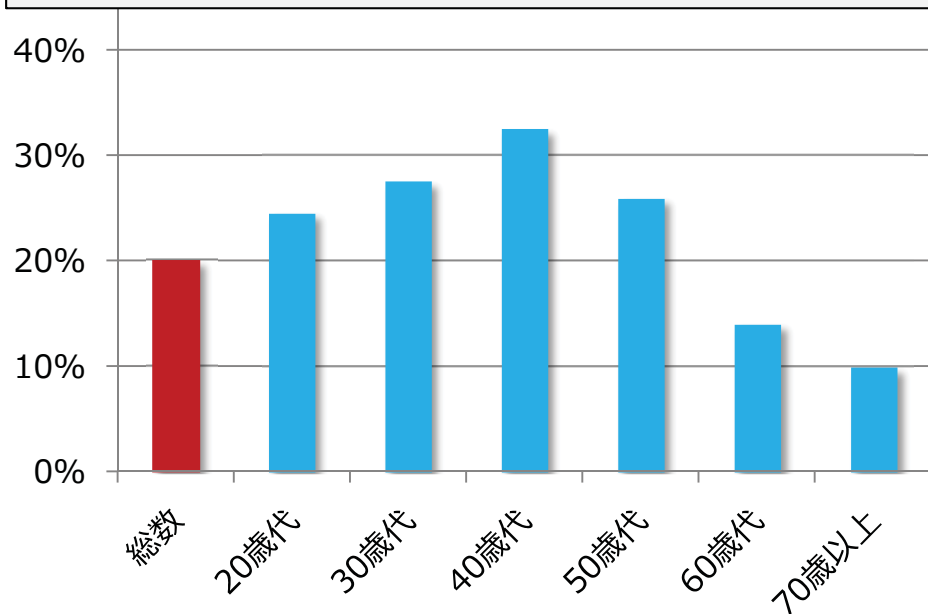
睡眠に着目したサービス開発



国内の睡眠障害、眠気の実態

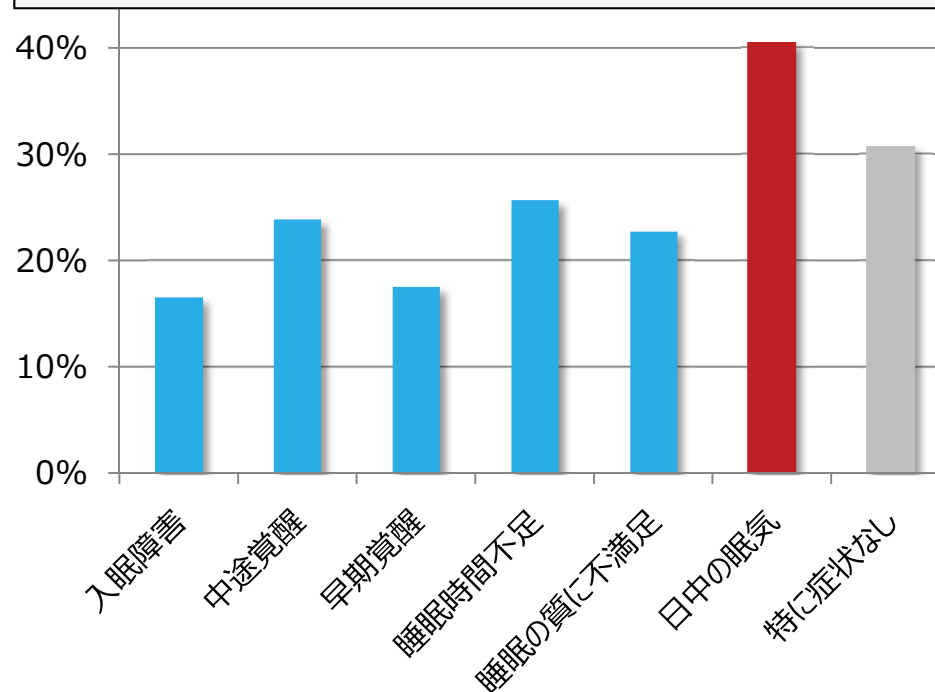
- 日本人の約5人に1人(2400万人)が睡眠障害を持つ (厚労省)
- 約40%の人が日中の眠気を週3回以上感じている (厚労省)
- 睡眠不足がもたらす経済損失は年間3.5兆円 (日本大学)

睡眠で休養が十分に取れていない人の割合



※出典：厚労省 平成26年国民健康・栄養調査

睡眠の質の状況(週3回以上の症状)



※出典：厚労省 平成25年国民健康・栄養調査 に基づき編集

着衣型生体センサ活用サービスの特徴

開発中



■ 導電性繊維を用いた肌着型ウェア

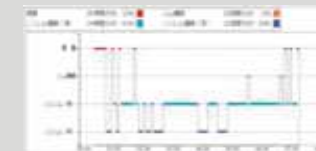
- ・銀メッキ繊維による高い導電性
- ・肌着として日常的に着用可能
- ・小型トランスミッタによる心電位、加速度のリアルタイム送信

※ミツフジ株式会社様提供



■ 睡眠状態・眠気判定アルゴリズム

- ・心電位、加速度に基づく独自判定方式
- ・複数の生体データ情報をリアルタイム演算
- ・スマートフォンで毎日の睡眠セルフチェック



■ IoHクラウドプラットフォーム

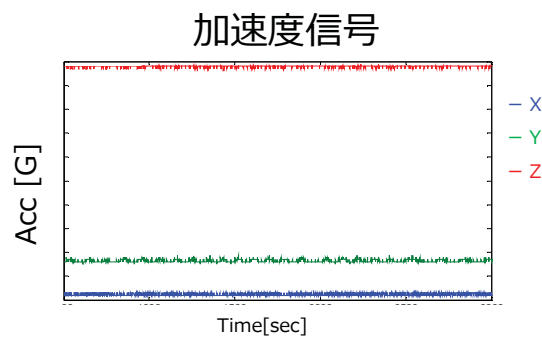
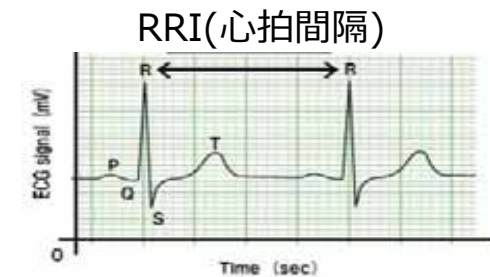
- ・生体データお預り、表示機能等を一元管理
- ・自社サーバ構築不要でサービスとして利用可能



眠りの深さ、眠気の判定アルゴリズム

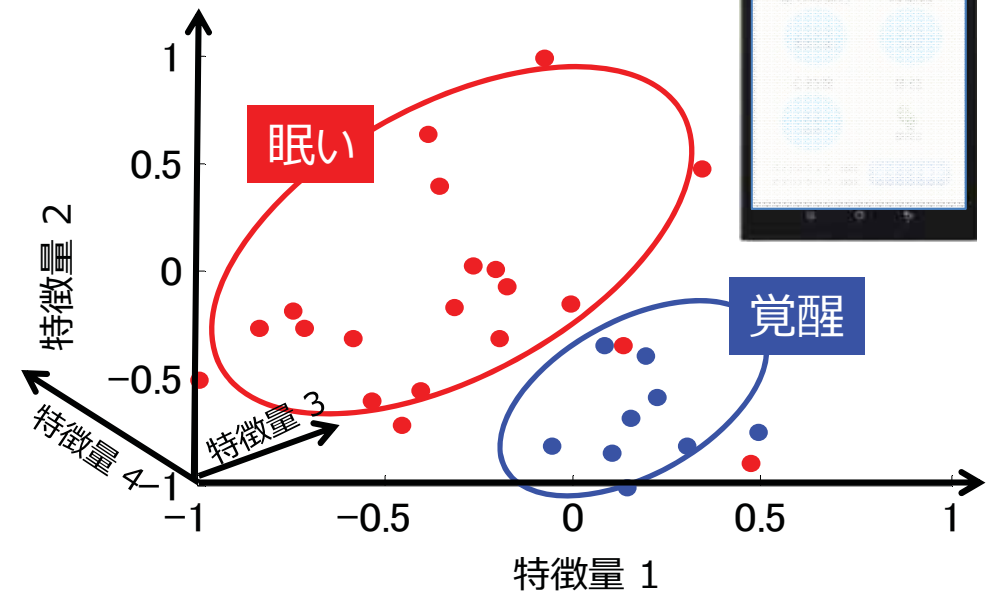
開発中

着衣型生体センサから得られる心電位・加速度情報から、
心拍変動・姿勢等の多次元特徴量を抽出し、眠りの深さや眠気を判定



Acc. signal

■ 判定
・心拍変動
・姿勢 等



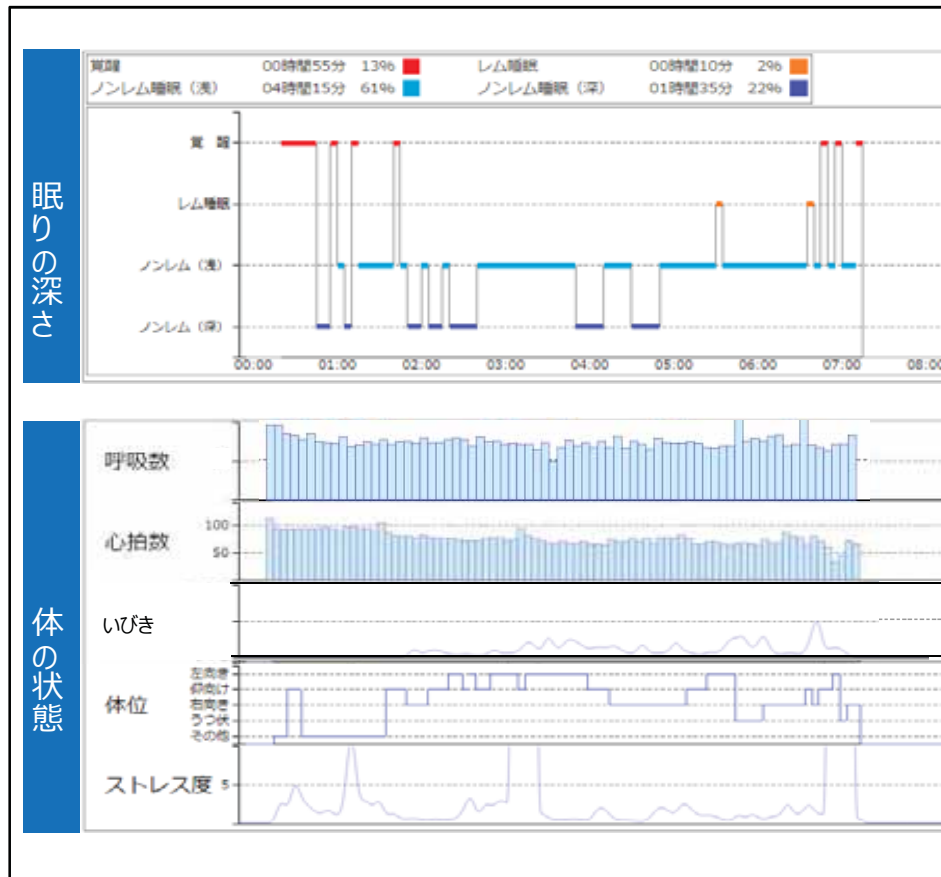
※眠気判定の例

睡眠状態の表示

開発中

毎日の睡眠状態

睡眠時間、睡眠効率、眠りの深さ、いびき、
体位(寝相)などの睡眠状態を一覧で見える化



一週間の睡眠状態

過去の睡眠状態の傾向を一覧表示し、
睡眠の規則性や、平均睡眠時間などが見える化

